

ひびばい

市議会だより

令和4年8月1日

60号

発行 美 唄 市 議 会
編集 市議会広報委員会

全国市議会議長会より議員在職10年以上となった金子議長・桜井副議長・谷村議員が表彰されました

令和4年第2回定例会は6月7日に開会し、6月16日に閉会しました。本会議では市政報告として、令和4年6月7日現在で本市職員34名が新型コロナウイルスに感染したこと、感染症対策として4回目の接種体制を確保する「新型コロナウイルススワクチン接種」を行う事、生活支援体制として「子育て世帯生活支援特別給付金支給事業」や「水道料金を減免する、水道会計支出金」を、さらに経済対策としては「がんばろう！びばい応援券」の発行などを実施することが示されました。また新病院の設計・施工一括発注方式公募型プロポーザルでは、地元企業と構成する共同企業体1社の参加があったこと、一般会計では特別交付税の大幅な増額やふるさと納税の伸びなどにより財政調整基金など総額11億8,045万4,803円増額し、実質収支で3億3,582万4,000

第2回定例会(6月7日～16日)

☆令和4年度 一般会計予算 歳入歳出

☆補正予算

175億4,223万8千円可決
2億9,601万1千円可決

0円の黒字決算が市長から報告されました。

議案については、承認案件5件、条例改正案件3件、単行案件5件、補正予算案件3件、報告案件2件の計18件が上程されました。

6月10日と13日には、各5名の議員が市長並びに教育長に一般質問を行いました。

補正予算では東明生活館など3つの生活館の屋根の修繕や、原油価格、物価高騰により子育て世帯を支援する給付金、また体育センター通路屋根の修繕などについて補正することが可決しました。また、議会からは国に対する意見書5件を提出しました。

◆◆ 主な内容 ◆◆

- ◆ 一般質問
- ◆ 各委員会報告
- ◆ 定例会審査議案
- ◆ お知らせ
- ◆ 市議会の動き
- ◆ 編集後記

一般質問

今定例会では10名の議員が一般質問を行いました。質問・答弁は本人が要約したものを掲載しています。

みずほ議員会

松山 教宗 議員



問 本市は高齢者の一人暮らしの方などへの食事をはじめ日常生活を営む上で支障をきたしている方に対し、夕食弁当の配色サービスを行っているが燃料単価や野菜など原料高騰に対しどう対応するのか。

答 令和3年度末で168人1日平均約86食の利用があり、安定的な食生活の確保と安否確認を兼ねており、弁当の宅配時に普段と違う異変などを感じた時に、配達員が体調不

良の方を発見し、緊急の受診に繋がるなど、高齢者等の安心安全な生活を支えている。

また、この事業は社会福祉協議会に委託し実施しており、今般の物価高騰の影響については食材の工夫などによる対応が図られています。対応が難しくなった場合には、委託事業者と緊密に連携し、必要に応じ協議を行っていく。

問 市内介護保険事業者が撤退すると聞いている。介護保険サービスがどうなるのか危惧しており、安心安全に住み慣れた地域で暮らしていく大切な施策として今後の美唄市の介護保険事業の在り方について。

答 介護を必要とする後期高齢者や、日常的な見守りや支援を必要とする方が増加することが予測され、介護保険事業者と情報の共有を図り、必要なサービス量を勘案し、適

切なサービスの提供に努めていく。今後も介護予防の取り組みを継続し、市民の皆様が健康に過ごせるよう支援していく。

令和議員会

森 明人 議員



○入札制度について

問 電子入札の導入について現在、本市との契約の入札手続は、郵便入札式が取られております。平成20年12月22日総務省・国土交通省にて、入札契約適正化法に基づく入札及び契約の一層の適正化に向けた取組みを要請。事務の簡素化や入札に要する費用の縮減競争に参加しようとする者の利便性の向上等の観点から、市町村において可能な限り速やかに電子入札の導入を要請されている。本市において電

子入札の導入を行政のデジタル化の動きに合わせて進めていくべきと考えるが、電子入札システムを導入している近隣市及び、電子入札の導入が現在まで導入されていない理由、経過について伺う。

答 導入状況については、空知管内では、岩見沢市。メリツトは大きいものの、システム導入費、運用経費の負担が大きい。導入例として年間運用経費が概ね九百万円程度見込まれ、事業者側においてもインターネット環境整備の必要性や、電子証明書が必要。毎年数万円程度の費用が生じる。本市においては空知管内でいち早く郵便入札を導入し事業者の移動コストの低減や利便性の面では、既に電子入札と同等の負担軽減が図られ費用対効果の面から、導入判断に至っていないところです。

問 先ほど年間運用経費が概ね九百万円と言っていたが、市単独でシステムを導入した場合だと推測します。本州では近隣の市町村と共同でシステムを利用する為、半分以上です。札幌・岩見沢との共同運用や聞き取りをし、デジタ

ル化を進めていくべきと考えるが市長の見解を伺う。

答 現状においては、市・事業者双方に経費負担が発生し、課題があるが、今後、事業者の意向について、市建設業協会等を通じて確認し、他市の取組状況を調査研究してまいります。

市民交流クラブ

山上他美夫 議員



問 長期休業となったホテルスエヒロの今後について市は把握しているのか。また、当市の中心市街地衰退が激しいが、その解決には民間活力の引き出しと、空洞化した街中に市民の居住を進める行政の努力が必要と考えるが伺う。

答 ホテルスエヒロはコロナ感染症の影響によるホテル利用者の減少等により、休業

が長期化していると承知している。

中心市街地活性化対策は本年度予算で、空店舗等活用事業の支援制度や中心街のにぎわい創出事業を行っている。中心街の再開発に地元民間事業者が取り組むことは意義があり、民間活力の機運を醸成するためにも、国などの様々な支援策は、商店街組織や民間事業者が補助対象者となるので国等の支援策等を市のHPなどを活用し、分かりやすい情報発信に努める。

問 本年3月に発足した「ステイびびい推進協議会」の運営について法人化後の運営は、どのような収益事業を考えているのか、また協議会の運営と維持の為に必要な事業費の確保に目途はあるのか。

答 DMO候補法人や旅行業登録を目指し、この協議会を中心に地域資源を活用した滞在人口やリピーターを含めた関係人口・交流人口の創出・拡大を図り、若い世代のローカル志向や国内での地域志向に沿ったヒト・モノ・カネが循環する経済の構築に取り組む。

運営費については地域おこし協力隊制度の活用、アンテナショップの運営収益、ふるさと納税返礼品の取り扱い手数料などを想定、さらに市も支援し、必要に応じて市からの委託や国の助成制度などを最大限活用するが、早期に市からの助成がなくても自主運営できる体制づくりに努めます。

無党派

紫藤 政則 議員



○生活困窮者の自立支援について

問 生活困窮者の実態をどのように把握しているか。

答 本人からの相談、庁内連携、民生委員や社会福祉協議会などの情報、訪問支援からの課題に対応し実態把握に努めている。

問 相談支援事業の評価と課題をどう抑えているか。

答 地域ケア会議や支援調整会議を活用し解決に繋がった事業も多くあり、一定の成果は上がっているものの、問題が明らかにされず、生活困窮者の発見や支援に繋がりにくい点が課題だ。

問 相談者の発見から効果的支援に繋げるには、庁内連携の要を整える必要がある。滋賀県野洲市には、その要として試飲生活相談課がある。ここでは消費者生活相談、法律相談などの各種専門相談を集約する一方、庁内各課間の連携の要としての役割を果たしている。「野洲市くらし支えあい条例」で「市は、その組織及び機能の全てを挙げて、生活困窮者の発見に努める。」とし、市民が抱える困難を発見し解決するために、役所全体が連携し取り組むことを宣言している。本市でも野洲市の先進事例に学ぶべきではないか。

の事例をはじめ、他市町村の取り組みを参考にしながら、本市の事情にあった相談支援体制の拡充に取り組む。

令和議員会

川上 美樹 議員



問 インターネットという道具を使えば自分の思いを簡単に書き込みができ、瞬時に多くの人がそれを見る事ができる。事実無根の嘘や誹謗中傷の書き込みをする事でどれだけ人を傷付けるか、国はその厳罰を強化した。旭川中二女子もネットで壮絶なイジメの書き込みをされ自殺した。ネットへの書き込みで人が自殺するような事はあってはならない、どう考えるか。

答 職員については、プライバシーについて禁止事項として、他者を侮辱する発言や、

人種、思想、信条等の差別又は差別を助長させる情報のほか、公序良俗に反する一切の情報について発信しないよう規定している。

問 保育所に入れない児童がいると聞く。待機児童や、待機児童にカウントされない「潜在待機児童」（入所の申請をせず、入れないと言われた時点で諦めてしまう例）も含めると何人もいると市内でも聞き及んでいる。へき地保育所に保育士を加配し、市内民間幼稚園、保育園と強い連携をもって親が仕事を辞めずに子育てできるように、各家庭の状況に応じ、寄り添った取り組みを強化すべき。

答 待機児童としては明確なのは1名いる。入所の申し込みをしないで入所を希望している方については居ない状況となっているが、関係機関と強い連携を持って取り組んでいく。

みずほ議員会

谷村 知重 議員

市 議 会 だ よ り



○農業行政について

問 農業生産資材等の高騰対策について

答 国や道の支援策を見極めながら隣市とも情報共有を行っているが実態把握に務めている。支援策などについても検討を行い、さらには、生産者の声を聴き、燃油や肥料等の高騰対策について、必要な対策を北海道市長会などを通じて国に対し強く要請していく。

問 基盤整備の進捗と営農形態の変化について

答 令和3年度末現在の事業費ベースで、国営美唄茶志内地区が74・8%、美唄地区が56%で、道営農地整備事業では大富第3地区ほか12地区の平均で61・7%となっている。また、事業完了年度は、国営美唄茶志内地区が令和7年度に美唄地区が令和8年度に完了予定。道営農地整備事

業は、大富第3地区・大富第4地区が今年度完了、豊葦第2地区が令和11年度を予定。基盤整備による水稻直播栽培は、平成27年度の国営事業区域以外の面積123haが、令和3年度に182haと約1・5倍に対し、国営事業実施区域では82haが、254haと約3・1倍に倍増し、大区画化と特に地下かんがいの効果により直播栽培の普及にもつながっていると考える。

アスパラガス・ハスカップは、基盤整備を行う際に一旦廃耕するため、作付面積が減少しているが、アスパラガスやハスカップのほか、生姜、トマト、にんにくなどの苗や種の導入に対する助成を通じ、これまで以上に普及を図る。

市民交流クラブ

齋藤久美夫 議員



問 ふるさと応援団の中から「ふるさと美唄応援大使（仮称）」を任命し、より多くの関係・交流人口の創出を図るべきであるとともに、現在の観光大使とふるさと美唄応援団の活動は、美唄市の情報発信等で相通ずるところがあるので、これらの関連を含めての見直しについて

答 ふるさと美唄応援団は団員個々の自主的な活動をお願いしており、今後もうつした考えのもと、ふるさと美唄応援団の拡大に取り組んでいくとともに、観光大使については、ふるさと美唄応援団の趣旨を踏まえ、これらの制度の一本化に向けて検討して参ります。

また、美唄応援大使についても、他市の状況を調べながら応援大使の在り方について検討していく。

問 高齢者のみの世帯も増加しているなかで、日常生活でのちよつとした困り事作業の支援については、シルバー人材の活用、福祉サービスの質の向上とともに、地域での見守りなどにつながり、今後の地域包括ケアの一翼を担える

ものであり、これに関する本市の取り組みについて

答 今後において、高齢化の進展による独居高齢者や後期高齢者世帯の増加の推移などを見極めながら、ちよつとした困り事作業の支援の必要性については、国の支援制度や他市町村の状況を十分調査するなどして検討していく。

無党派

本郷 幸治 議員



問 市立美唄病院の現状と「建替え後の医師確保と病院経営」について

答 令和2年度・令和3年度の患者数が減少している要因は新型コロナウイルス感染症の影響によるもので、入院・外来患者数は令和4年度に入り回復傾向にあります。次に医師の現状は常勤医師2名、非常勤医

師7名のほか、定期的に札幌医科大学、砂川市立病院等から派遣を受けています。今後は、医師確保につきましては、現状の医師数は、医療法に基づく標準数を満たしており、診察に影響はないものの、医師確保に向けて、道内大学医局はもとより、医師の派遣を受けている道外医局、国、公益財団法人北海道地域医療振興財団等を訪問し、医師派遣の依頼を行ったほか、本年4月には札幌医科大学総合診療医学講座を訪問し医師派遣を要望しました。さらに、今年度から公立病院の医師派遣等に要する経費に特別交付税が講じられ、この制度を活用しながら市立美唄病院の機能や役割分担を明確にし、空知管内の基幹病院から医師の派遣について要請してまいります。また、本年度、地方財政計画に掲載されている公立病院経営強化の推進の中で、総務省の経営・財務マネジメント強化事業のアドバイザー派遣事業を活用し、国との協議の中で総務省から専門アドバイザーを紹介していただき、新しい病院機能にあった医師の確保

(5)

市 議 会 だ よ り

を行うための計画や公立病院経営強化プランを策定し、本市に必要な医療提供体制と持続可能な病院経営に努めてまいります。

令和議員会

楠 徹也 議員



○農業行政について

問 水田活用直接支払交付金については、国は水稲作付を行わず5年を経過した水田転作ほ場については、交付対象水田から除外することが、改めて示されたが、このことに対して市はどのような課題があり、どのような支援や取り組みを行っているのか

答 市では、これまで50年以上にわたり水田転作に協力をしてきており、農業者と農業関係機関のこれまでの努力によって、転作作物として高品質の農産物を作り続けてきたところと認識しております。これを踏まえ、今年度における、地域が抱える課題につきましましては、各地域農業再生協議会が行う農業者からの課題聞き取り調査を基に、把握を行うほか、令和8年度までの毎年度において、新たな課題について調査を行う。

問 農業者による農産物直売所が果たす役割と今後の支援や関わり方について

答 直売所では市街地のほか地方からの購入もあることから、交流人口の増加にも貢献する場となっております。このほか、農業者以外が住む地域で商店やコンビニエンスストアがない地域では、直売所が、地域の買い物の拠点であり、コミュニケーションの場としての機能を果たしていると認識しております。市としましては、こうした直売所は重要な交流の場として考えており、今後においても市のホームページや広報メロディーへの掲載のほか、地域おこし協力隊との連携によるPRなどの支援を行うてまいりたいと考えております。

市民交流クラブ

伊藤 真久 議員



問 市行政のDXについて。

総務省によれば、地方自治体の職員数は2040年に10％減少すると言われ、尚且つ他方では2045年の小規模自治体の職員の充足率は大規模自治体で8割、町村では6〜7割程度まで低下するとされている。こうした人口減少社会に対応するためにもDXは避けて通れない。

そこで美唄市のDX推進計画においてAI・RPAの活用促進の進捗を伺う。また、専門人材の育成・確保についてCIO補佐官の任用の取り組みについて伺う。

また業務の見直しについて、全庁業務量調査の検討の結果を伺う。

答 市民課窓口にキャッシュレスレジの導入を進める他、国のデジタル田園都市国家構想に沿った本市のサービス提供のため、東京都狛江市などへ先進地視察を行っている。

次に、CIO補佐官については、現在も任用について進めているところであり、早期確保に向けて取り組んでいく。全庁業務量調査については、他市においては十分な費用対効果が図られないことや庁舎の改築の際に合わせて実施を検討すると伺っている。

委員会報告

常任委員会と特別委員会等での質疑応答と議論の内容

《総務・文教委員会》

委員長 山崎 一広

副委員長 谷村 知重

26号 財産購入の件(情報セキュリティシステム等)

問 他市で、職員が個人情報を持っていくことがあったが、美唄市では個人情報やUSBに入れたりできるような状況を

なのか。

答 USBへのデータ移行については、美唄デザイン課で許可したUSBのみが接続できる状況となっており、外部から持ち込まれたUSBへはデータ移行ができない様になっている。



USB

27号 財産購入の件(公用パソコン等)

問 交換後の公用パソコンはどのように処理されているのか。

答 回収専門業者を利用し、情報漏えい対策として、ハードディスクのデータが復元できないよう、物理的に廃棄する作業を行っている。

28号 契約締結の件(サン・

スポーツランド美唄テニスコート改修工事)

問 テニスコートの改修工事について、人工芝の張り替え以外に工事はしないのか。

答 テニスコート10面分の人工芝の張り替えのほか、フェンスの支柱約300本の塗装、審判台の更新を予定している。



サンスポーツランド美唄

他の部分については同じ改修と考えている。



美唄市立東小学校

25号

25号

25号

質疑なし
原案可決

《産業・厚生委員会》

委員長 松山 教宗
副委員長 川上 美樹

29号 契約締結の件(美唄市立東小学校大規模改修工事)

30号 墓地使用並びに使用料に関する条例の全部改正の件

問 これまでに行った中央小学校と同規模の改修と考えていいのか。

答 使用料3万円の積算方法については、合同墓の建設費に維持管理費及び納骨立会費を加算し、収蔵可能数で除した数値を根拠として算定した。

32号 美唄市交流拠点施設条例の一部改正の件

30号

原案可決



交流拠点施設 (ゆーりん館)

31号 美唄市税条例の一部改正の件

問 今回の市税条例の改正によって、国保の課税限度額が引き上げられるが、そのことに伴って限度額を超過する世帯はどのようになるのか。

答 令和3年12月では、医療分の基礎課税分世帯が153世帯、後期高齢者支援金等課税世帯については、171世帯であったが、この度の改正により、中間所得層の負担軽減が図られ、それぞれ144世帯、166世帯となると見込んでいる。



合同墓のイメージ

体的な設置場所と区画数及び使用料を2,500円とした根拠及び年間でのくらの収入を見込んでいるのか。

答 RVパークの設置場所については、体験交流館の前の駐車場に5区画を予定している。また、料金を2,500円とした根拠については、道内自治体で設置しているRVパークの使用料金が2,000円から3,000円となっており、これを参考に2,500円と設定した。また、年間収入については、供用開始の9月から来年の3月までに約100台の利用を見込んでおり、約25万円を予定している。

《予算審査特別委員会》

委員長 楠 徹也
副委員長 伊藤 真久

33号 令和4年度 美唄市一般会計補正予算(第2号)

問 「公有財産管理事務」について、市が管理する公の施設の豪雪による被害は、今回の補正予算に計上された3施設以外に何件確認し、その損害額はいくらになるのか。

答 令和3年度の雪害として確認したものとしては12件で約729万円の損害となっており、今回の補正ではそのうち3件、510万円を予算計上したところであり、その他としては9件約219万円となっている。

問 「子育て世帯生活支援特別給付金支給事業」について支給対象者区分の「家計が急変した世帯」が10世帯となっているが、これは実際に把握している世帯数なのか。

答 この10世帯については実際に把握しているものではなく、今後の申請見込数となっている。

問 「がんばろう!びばい応援券発行事業」について、昨

(7)

市 議 会 だ よ り

年実施した際の執行率はどうなっているのか。



びばい券のサンプル

答 令和3年度に実施した応援券の発行総額については、2億6,000万円となっており、そのうちの換金総額が2億5,922万3,000円で、換金率99.7%となっている。

問 「体育センター整備事業」について、今回の補正予算の中で、雪害による公有施設の修繕が2件あり、片方は財源が保険料であるのに対し、こちらは一般財源となっている理由は何か。

答 今回の修繕場所については、平成27年に増築されたものであり、その際にあわせて保険に加入しなければならないうところ、加入漏れとなってしまうことから、保険

未加入となり、一般財源での対応となった。



美唄体育センター

34号 令和4年度 美唄市水道事業会計補正予算(第1号)

問 「水道事業」について、給水条例に根拠を置く減免と考えるが、どの条項をどう解釈されたものか。

答 美唄市給水条例第43条、料金の軽減または免除において、「市長は、公益上その他特別な事由があると認めるものについては、料金を軽減または免除することができ」と規定されており、この条項に基づき実施するものである。

35号

33号

質疑なし
原案可決

市議会の動き

6月

3日 議会運営委員会

7日 第2回定例会 開会

10日 議会運営委員会

一般質問

一般質問

14日 総務・文教委員会

産業・厚生委員会

議会改革検討委員会

15日 予算審査特別委員会

16日 議会運営委員会

第2回定例会 閉会

議員協議会

7月

8日 広報委員会

11日 広報委員会

お知らせ

で器機願
聴電配
傍はご
会はに
委員の
会、その
議、取り
本、ます
きま
き
な
い
予
定
し
て
お
り
ま
す
。
次
回
定
例
会
は
9
月
上
旬
を
予
定
し
て
お
り
ま
す
。
詳
し
く
は
、
議
会
事
務
局
(63-0141)
に
お
問
い
合
わ
せ
く
だ
さ
い
。

自宅にいるときも熱中症にご注意ください

熱中症で救急搬送されるうちの
4割以上が自宅からの搬送です

消防庁/令和4年5月の熱中症による救急搬送状況より



編集後記

日本は長年デフレが続き、日銀の0金利政策は続いています。2年半以上続く新型コロナウイルス感染症の影響もあり、今年に入り相次ぐ物価の高騰。ウクライナ侵攻によるエネルギーや天然資源、農作物も高騰し私達の暮らしに影響が出始めています。

本市の圧倒的な基幹産業であった石炭産業の閉山による人口流出は止まず半世紀。まちの実情に合わせた機能の縮小や効率化などスマート化が必須であり、転換が自治体に求められています。

早急な対応をすべく選択と集中、持続可能なまちづくりを目指し規模感に合った自治体の行財政機能の効率化やサービス向上への舵取りが重要な時期にあります。まちづくりにあたり、市民の皆様とともに進めるべくご理解とご協力

が今大切な時だと感じます。ここに議会だよりをお届けします。ご一読いただきますよう重ねてお願い致します。

(た)

—議会からのお知らせ—

■議会改革検討委員会を設置しました。

住民の声を行政に生かせるように、議会の構造や考えを変えていく取り組みです。美唄市議会を改革するために様々な側面から検討を行います。今後は、まず市民アンケートを予定しております。ご意見をお書き下さい。お待ちしております。

■議会報告会を開催予定です。

新型コロナウイルス感染症拡大の為、中止していた、市議会議員による「議会報告会」を今後、開催する予定です。詳細は、メロディーなど広報紙にてご確認下さい。

市民の皆様との懇談を中心に、議会に対するご意見を伺いたいと考えております。

※新型コロナウイルス感染症など、状況によっては中止する場合があります。

